

## 在宅緩和ケアとは何ですか？

### 1. 在宅緩和ケアとは何ですか？

医師や訪問看護師などが自宅に訪問し、命にかかわる病気に直面している患者さんの苦痛症状を和らげたり、精神的支援や環境の整備を行ったりするケアです。

### 2. 在宅緩和ケアはどのようにすれば受けることができるのですか？

通院中の患者さんは、主治医あるいは病院の医療相談室にご相談ください。お住いの近くの地域包括支援センター、訪問看護ステーションや在宅療養支援診療所に直接相談されても結構です。

### 3. 在宅緩和ケアの費用はどの程度かかりますか？

医師の診療費、訪問看護、薬剤費、介護保険サービス（ヘルパーやベッドレンタル等）の4つの費用が発生し、年齢や所得により異なります。

一般に入院費用より安価です（個々で異なりますので、詳細は直接問い合わせる必要があります）。

### 4. 介護保険の申請はどのようにすればいいのでしょうか？

介護保険サービスを利用するためには介護保険の申請をする必要があります。市町村の介護保険担当の窓口にご相談ください。

介護保険を利用し、訪問看護、ヘルパー派遣、ベッドのレンタル（要介護Ⅱ以上）等ができます。介護度により利用限度額が異なります。年齢、病気の種類により介護保険が利用できない場合もあります。

### 5. 前立腺癌骨転移の痛みのため遠方の癌専門病院への通院が難しくなりました。病院の医師からは近くの往診してくれる先生を探してくださいと言われましたが、近くに泌尿器科の開業医はいません。どうすればいいのでしょうか？

緩和ケアは癌の種類により大きく異なることはありません。緩和ケアができる往診医に依頼すれば大丈夫です。一般に診療科は問いません。

### 6. 腎癌の末期で病院の医師からは治療の効果はなく今後は緩和ケアが中心になると言われました。自宅で最期まで過ごしたいのですが可能でしょうか？ 夜間や休日心配です。

在宅療養支援診療所の医師であれば24時間の対応をします。訪問看護も24時間の対応をすることで増えてきました。自宅で最期まで過ごすことは可能です。

### 7. 癌の末期は痛みが伴うものと聞きました。自宅にいながら痛みのコントロールはできるのでしょうか？

癌の末期は必ずしも痛みが伴うわけではありませんが、痛みがある場合は適切に自宅でコントロールすることは可能です。

一般に通常の鎮痛剤を使用し、それでも痛みが強くなる場合はモルヒネを中心とした痛み止めを使用して鎮痛をします。痛み止めの投与方法は、口から飲む、皮膚に貼る、肛門に入れる、皮下に注射するなどいろいろな手段があり、患者さんに応じた鎮痛を行います。

(執筆者；宝塚市 前田クリニック 前田 修)